

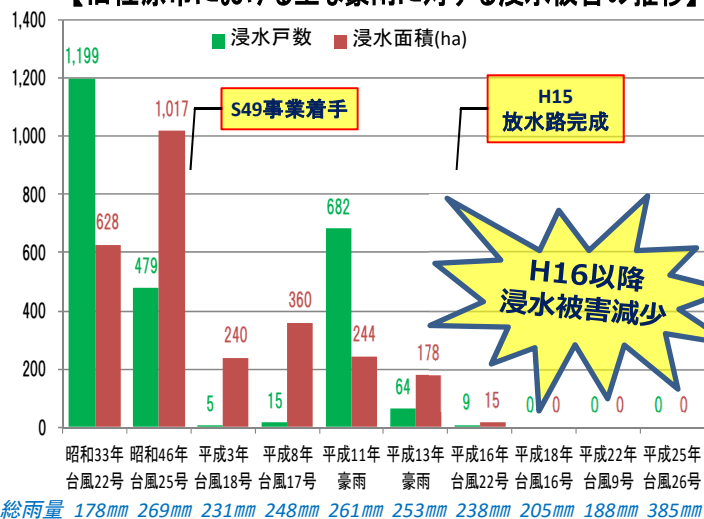
小野川放水路の完成が、小江戸さわらの町並みを洪水から守り、観光の名所に



- ▶旧佐原市(香取市佐原)は、S33年の狩野川台風やS46年、H11年の集中豪雨などの度、小野川が氾濫し、市街地の浸水被害を受けてきた
- ▶市街地を浸水被害から守るため、S49年度から放水路の建設が着手された
- ▶30年の歳月をかけH15年度小野川放水路は完成し、以降、被害は大幅に減少
- ▶放水路により守られる市街地では、小野川とその沿川の町並みがH8年度重要伝統的建造物群保存地区に指定され、多くの観光客が訪れる名所となっている



【旧佐原市における主な豪雨に対する浸水被害の推移】



小野川放水路建設事業

【事業名】 中小河川改修(大規模)事業 【事業期間】 S49~H15年度

【整備目標】 雨量68.4mm/時(年超過確率1/30)

【整備方針】 治水施設の整備、町並み景観の保全、上面利用の推進(街路整備)